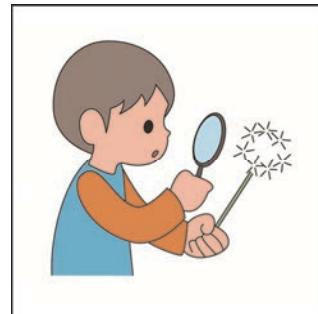


1	虫めがねのそうさ	— 年 — 組 名前
---	----------	---------------

1 虫めがねを使って、小さな物を大きくかんさつするとき、どのようにかんさつするといですか。当てはまることばを に書きましょう。

- ① 見たい物が、手で持つことができたり、動かすことができたりするとき

まず、虫めがねを目に近づける。
そして、見るものを近づけたり、遠ざけたりしながら、よく見えるようになる。



- ② 見たい物が、手で持つことができなかったり、動かすことできなかったりするとき

虫めがねを近づけたり、遠ざけたりしながら、よく見えるようになる。



2 虫めがねを使うときに、ぜったいにやってはいけないことを に書きましょう。

太陽を見ること。

3 次の①～④のかんさつしたい物を、虫めがねを使ってかんさつするとき、かんさつの方ほうとして、<A>、またはのどちらを使うといですか。<A>かのどちらかを () に書きましょう。

【かんさつしたい物】

- | | |
|-----------------|-------|
| ① サクラの木のみき | (B) |
| ② 手のひら | (A) |
| ③ 大きな岩 | (B) |
| ④ 羽化しそうなチョウのさなぎ | (B) |

【かんさつのほう】

<A>見る物を近づけたり、遠ざけたりする。

虫めがねを近づけたり、遠ざけたりする。